

会報 こほく

第40号
 滋賀県レイカディア大学
 同窓会湖北支部
 発行責任者 奥長 裕幸
 編集責任者 前川 秀和

レイカディア大学同窓会 40周年記念式典開催



レイカディア大学同窓会は昭和五十五年九月二十二日に設立され、令和二年に40周年を迎えました。

これを記念して昨年十二月一日に支部対抗グラウンドゴルフ大会を、十二月十七日に記念式典がそれぞれ開催されました。

記念式典は、近江八幡市の滋賀県立男女共同参画センターGINETの大ホールで開催され、約百五十名の方が参加されました。

第一部では、堀江勇夫同窓会会長の挨拶に続き、来賓の三日月大造滋賀県知事、小西 理近江八幡市長及び渡邊光春レイカディア大学学長様からそれぞれ祝辞を賜り、続いて「同窓会40年の歩み紹介」と題したDVDの放映、40周年記念グラウンドゴルフ大会の表彰式が行われました。

表彰式では、団体戦の部で「湖北支部チーム」が見事優勝、また個人戦の部でも、湖北支部の松井伸二郎さんが優勝され、それぞれ表彰を受けられました。

第二部では、近江日野商人館長

の満田良順氏から「新しくわかった近江商人の世界」と題した記念講演が行われました。

第三部では、「ビーフォー&エー」という野洲市在住のフォークバンドグループの演奏会が行われ、懐かしいグループサウンズの歌10曲が演奏されました。歌詞がスクリーンに映し出されていたので、参加された多くの方々は、とても懐かしくて、思わず口ずさんでおられました。

次回の50周年記念が盛大にお祝いできるように願って閉会となりました。



堀江同窓会会長挨拶



渡邊学長祝辞



小西近江八幡市長祝辞



三日月滋賀県知事祝辞



ビーフォー&エー演奏会



近江日野商人館長記念講演

40周年記念支部対抗 グラウンドゴルフ大会開催

レイカディア大学同窓会設立40周年を記念して、令和三年十二月一日(水)に長浜バイオ大学ドームにおいて支部対抗グラウンドゴルフ大会が開催されました。

試合は、団体戦として各支部から5名が、個人戦として各支部10名以内の9支部合計百十三名で行われ、18組に分かれて3ゲーム24ホール、ストロークマッチプレーで行われました。

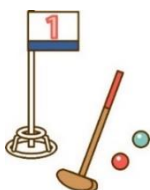
各支部精鋭の人たちもグラウンドの勝手が違うのか、最初は戸惑っておられましたが、徐々に慣れて来られ、楽しくプレーをされていて、他支部の方々とも情報交換をする等、和気あいあいのなか終えることができました。

参加された各支部の皆さま、お世話をいただいたスタッフの皆さまご苦労さまでした。

なお、成績は十二月十七日(金)に開催される記念式典で発表され、成績上位の支部と個人の方が表彰を受けられました。



湖北支部の参加者



成績優秀者

順位	団体戦		個人戦	
	支部名	お名前	支部名	
優勝	湖北支部	松居伸二郎	湖北支部	
準優勝	甲賀・湖南支部	西村あやこ	守山・野洲支部	
3位	守山・野洲支部	鈴木 勲	甲賀・湖南支部	
4位	近江八幡支部	遠藤 修一	大津支部	
5位	中部支部	東平 信昭	湖東支部	

「美しい湖国をつくる会」 活動に参加

この活動は、同窓会本部の活動の一環として行われていて、湖岸清掃や環境美化活動を各支部の実情に合わせて実施する事業で、湖北支部においても毎年「滋賀県ごみの散乱防止に関する条例」で「環境美化の日」として定められた12月1日の基準日をもとに実施して、本年度は、米原市の道の駅「母の郷」沿いの湖岸を令和3年11月29日(月)に実施しました。

作業は、湖岸砂浜のゴミの回収で、回収袋は市役所から提供していただきました。

当日は、この時期としては風も無くとても良い天気、23名の方に参加していただき、最初に地域活動担当の中川副支部長及び奥長支部長の挨拶の後、各人に軍手及び「燃えるゴミ」と「燃えないゴミ」用の袋とゴミ拾い用のトンゴを渡され、各人が砂浜などに散らばって活動を開始しました。

砂浜には、空き缶、ビン、プラスチック、ペットボトル

や発泡スチロール、ビニール袋などが散乱していましたが、参加された方の熱心な作業のおかげで、1時間余りの活動により、散乱していたゴミは全て回収され、浜辺はとてきれいになりました。

ご参加していただきました会員の皆さん、ありがとうございました。



参加していただいた皆さん

地域探訪

塩谷山洞壽院と

ちやわん祭りの館

令和三年度の地域探訪は、令和三年十一月十二日(金)に長浜市余呉町菅並の洞壽院と余呉町上丹生の「ちやわん祭りの館」見学が実施され、20名の参加がありました。

まず、洞壽院本堂にお参りして、住職から洞壽院についてお話を聞きました。

洞壽院は、丹生川上流の菅並からさらに支流・妙理川をさかのぼった溪間にあり、湖北の曹洞宗を代表する寺で、応永十三年(一四〇六年)、如仲(によちゆう)禅師によって開かれた禅寺で、本堂内には本尊の釈迦三尊をはじめ、大日如来、開山の如仲禅師などが祀られて、本堂の屋根には宮家から許された菊の紋章と將軍徳川秀忠から許された葵の紋章が並んでいます。また昔は、「越前永平寺・能登總持寺へのおり道・禅道場」として栄え、今も「雲堂」と名付け

られた座禅堂があり、座禅体験ができるとのことでした。住職のお話の後、全員で座禅体験を行いました。約10分間の座禅体験でしたが、終わった後は少しリラックスができて、心も身体もスッキリとした感じがしました。



洞壽院本堂にて

その後、本堂の前で記念写真を撮って洞壽院を後にして、余呉町上丹生の「ちやわん祭りの館」に行きました。

まず、館長さんから約40年前に行われたちやわん祭りのビデオを見せていただき、その後館内を見学しました。館内には祭りのシンボルである曳山のレプリカをはじめ、数々の衣装や道具が展示されていました。

ちやわん祭りは丹生神社の大祭で、この地域で良質の陶土が採掘できたことから、優れた陶土と技を授けてくださった神に感謝し、陶器を神社に奉納したのが由来とされています。

三基の曳山には、陶器をつなぎ合わせた山車飾りを取り付けられ、その高さは約10mにも及びます。山車づくりの技法は秘伝とされ、選ばれた工匠のみに口伝され、ちやわん祭の伝統美は親から子、子から孫へと継承され、稚児の舞、花笠踊り、神輿の渡御など、古式を守って執行されるこの祭りは、滋賀県の無形民俗文化財に指定されています。

昔は三年毎の四月三日に男

性のみで行われていたようですが、最近では人口減少と少子高齢化で人員が集まらなかつたり、費用もかかることから開催が困難となっているとのこと、参加者を地区外の町から募集し、女性や学生なども入れて、五年ごとに開催することとなったそうですが、今から八年前の平成二十六年に開催されたのが最後で、今後いつ開催されるかは分からないとのことでした。

参加された皆さんは、とても珍しくて、写真を撮ったり、熱心にメモを取るなど真剣に見学されていて、参加された皆さん方の関心の高さがうかがえました。



ちやわん祭りの館にて



参加者の皆さん



ちやわん祭りの館にて

湖北支部 春季ゴルフ大会開催 ゴルフ大会開催

令和三年六月十四日(月)、長浜バイオ大学ドームにおいて40名が参加し湖北支部春季ゴルフ大会が開催されました。

奥長支部長の挨拶の後、ルール説明や注意事項を受け、体育部の皆様のご協力のもと、三ゲーム二十四ホール、ストロークマッチプレーで行われました。

昨年はコロナ禍のため中止となり、2年ぶりの開催となりましたが、参加者の皆さんは、

新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、「ナイシヨット」「惜しい」などと声を掛け合い、楽しいひと時を過ごすことができました。

成績優秀者は次表のとおりです。また、最後には抽選による「ラッキー賞」のお楽しみもあり、和やかな雰囲気のおかげで、和やかな雰囲気の中無事に終了しました。ご参加頂きました皆さんありがとうございました。



入賞された皆様 (中央の3名)

成績優秀者

順位	お名前	地区	スコア	H1
優勝	松居伸二郎	坂田東	48	4
2位	北村宗吾	坂田西	49	2
3位	吉永清夫	北郷里	50	4



※入賞されました2人の方に
投稿頂きました(昨年の七
月に投稿して頂きました。)

グラウンド・ゴルフで
健康と仲間づくり
松居 伸二朗

新型コロナウイルス感染者
の数は少し減少の兆候がみう
けられるものの予断を許さな
い状況で、特に変異株の発症
拡大が懸念されています。

さて、私がグラウンド・ゴル
フを始めたのには、退職して
家庭菜園管理以外に何か健康
づくりによいものはないもの
かと思っていたところ、ゲー
トボールをやっていた友人か
ら、今集落内でグラウンド・ゴ
ルフ設立の動きがあるがどう
かとの打診があつて誘われた
のが最初だったと思っていま
す。

古いクラブを見てみると、
クラブに平成8・9と印字が
してありました。そうすると
今年でグラウンド・ゴルフ歴
25年となり、よくもこれまで
つづけられたものだと自分な
がらに楽しんでいます。これ
もひとえに、よき仲間の方々

のおかげだと思っています。

グラウンド・ゴルフの趣旨
が、生涯スポーツとして気軽
に楽しめ、愛好者との交流を
通じて健康づくり、仲間づく
り、そして明るい豊かな生活
の実現に寄与することが目的
とされていますので、競技で
はルールを守ることは当然で
すが、お互いにマナー、エチケ
ットに配慮することが求めら
れる競技でもあります。

グラウンド・ゴルフはその
日その日によって成果のよか
った日、悪かった日もありま
す。また、好成绩の人が次回も
そうかという成績が悪いと
きがあります。これがグラウ
ンド・ゴルフの面白いところ
です。

現在も、集落内で週2回の
練習、それ以外に連盟の月例
会・市協会大会等があり、でき
るだけ参加することに心がけ
ています。私の予定表はグラ
ウンド・ゴルフばかりと家族
に笑われていますが、健康と
仲間づくりで元氣・笑顔で楽
しく有意義な日々を過ごせれ
ばと思っています。



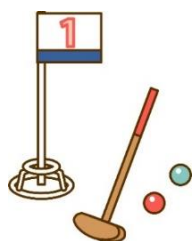
健康寿命を延ばそう
北村 宗吾

雨の雫を滴らす紫陽花も、
だんだんと深く濃い色に変わ
ってきました。

過日、開催されたレイカデ
ィア大学同窓会湖北支部主催
のグラウンド・ゴルフ大会で
は、はからずも二位に入賞す
ることが出来ました。

グラウンド・ゴルフは、「エ
チケットとマナー」を特に大
切にするスポーツです。プレ
ーを楽しむと共に交流の輪を
広げ、日々の生活を明るく豊
かなものにと願っております。
また、グラウンド・ゴルフを日
常的に行うことにより、健康
が維持され、健康寿命の延伸
につながることを期待されま
す。

これからも気力や体力の続
く限り、このグラウンド・ゴル
フにチャレンジして行きたい
と思っています。



令和三年度
発表会開催

毎年七月に開催されている
「大学祭」は、新型コロナ感染
予防対策として、在学生と学
生の家族、卒業生及び講師に
限定して、令和三年十一月十
七日(水)、十八日(木)の二
日間、「発表会」として開催さ
れました。

展示発表では、在学生の園
芸等の作品や学習成果のパネ
ル、同窓会やサポートの会、卒
業生などの活動内容パネルな
どが展示されていて、どのパ
ネルもとても見応えがありま
した。

また、二日目に行われたス
テージ演芸では、在学生によ
る舞踏やダンベル体操などと、
卒業生によるよし笛、銭太鼓
の演奏、紙芝居、どじょうすく
い踊りなど、計10組が出場さ
れ、当日は観客も多く熱気に
つつまれました。



ステージ演芸発表



展示発表



第十三回

地域活動事例発表会

近江八幡ひまわり館

第十三回地域活動事例発表会が十一月十五日(月)に近江八幡市の「ひまわり館」で二年ぶりにコロナ禍のなか、皆さん方に動員をかけずに、発表関係者の周辺の方のみに人員を制限して開催されました。まず同窓会の堀江勇夫会長及び来賓の滋賀県社会福祉協議会レイカディア振興グループ高橋宏和課長の挨拶の後、各支部の代表者が地域活動の事例を発表されました。各支部の発表テーマは下記のとおりです。

サブロク会の活動報告

湖北支部の代表として松井弘子さんが「サブロク会の活動」をテーマに発表されました。

「サブロク会」は、米原校の36期北近江文化学科の卒業生17名で構成されています。卒業後、レイカディア大学の一つの目標である地域活動

について話し合いを行った結果、音楽で施設や老人会に向いて元気を届けようと決め、メンバーの一人が三味線を長年やっておられたことから、自分たちの楽しみとみんなに喜んでもらうため女性メンバーを中心に三味線を練習し、デイサービス、グループホーム、地域の老人会サロンや米原公民館祭りなどで三味線の演奏と紙芝居を組み合わせて活動してこられました。更に社会福祉協議会にボランティア団体として登録を行い、自分たちの成長と責任を



発表資料より



松井弘子さんの事例発表

明確にしたことにより少しずつ活動が広がり、活動プログラムの内容も、三味線の演奏と紙芝居に加えてバイオリン演奏、シルバー川柳、音楽体操などが増え、三味線の演奏曲目も、民謡から懐かしい歌謡曲、童話まで幅広く、今ではレパートリーも約四十曲と増えているそうです。レイカディア大学を卒業してから六年余り、大切な仲間とつながりを持ちながら、先人が築いた地域の歴史を見つめるとともに、様々な場所ですべて皆さんの笑顔に出会うたびに、私たちも元気をもらっています。これからも無理をせず、皆さんと一緒に楽しんでこの活動を続けていきたいと思っています。

No	発表テーマ	発表者	卒期	学科名	支部名
1	シニアの力で子育て支援	松江由多加	40期	健康づくり	草津・栗東
2	大津市小学校卒業式・入学式の花飾り活動	藤田順一	37期	園芸	大津
3	サブロク会の活動報告	松井弘子	36期	北近江文化	湖北
4	ふれあいサロン「ふらっと」での紙芝居上演	村上多津美	37期	地域文化	甲賀・湖南
5	しまる会 (40) の活動	田中よし子	40期	北近江文化	中部
6	地域の方に楽しんでもらい地域での活動を楽しむ「十人十色の会」	藤森 勉	39期	北近江文化	湖東
7	「やす緑のひろば」の野洲川北流跡自然の森整備活動	中川幸夫	30期	地域文化	守山・野洲
8	びわ湖に響け！よし笛の音	福島喜美恵	31期	スポレク	近江八幡

編集後記

令和二年度から広報を担当することとなり、その間原稿をお願いしました皆様方をはじめ多くの方々に大変お世話になりました。ありがとうございました。

また、令和三年は新型コロナウイルスの感染が拡大し、社会活動が制限されることとなり、同窓会の各種行事も中止されたり、延期されてしまいました。影響により、この会報の発行も当初予定していた時期よりも遅れてしまいました。このことをお許し願います。

今年こそ、一日も早く平穏な日々が訪れることを願って私の最後の挨拶とさせていただきます。

訃報の連絡 知らせて下さい 奥長支部長まで 0749 76-0108

訃報 謹んで哀悼の意を表し 心からご冥福と お祈り申し上げます

28期園芸学科 桂田惣市様 令和3年9月13日逝去